

令和2年10月12日
北陸地方整備局河川部

水防技術”を伝承する指導者を育成します ～「水防技術基礎講座（第3クール）」の開催～

水害から地域を守るための河川改修等の治水対策と水防活動は車の両輪の関係にあり、近年に代表される令和元年10月の東日本台風や、今年7月の豪雨などから、水防活動の重要性は益々高まっているところです。

しかしながら、水防活動の経験者が減少していることや水防技術を伝承する指導者の高齢化により、水防技術の伝承を確保してゆく必要が生じています。

北陸地方整備局では、国・県・市町村の職員及び消防団員を対象に、水防技術を伝承する指導者を計画的に育成すべく、平成27年度より「水防技術基礎講座」を開催し、これまで2年単位として第2クールまで開催してきました。

2年間で6回の講座すべてのカリキュラムを修了した受講生には「水防技術伝え人」の登録証が授与され、今後の水防技術の伝承を担うこととしています（R2.9末現在で61名が登録済み）。

◇本年度は昨年度に続き第3クールの「第4回講座」を下記のとおり開催します。

なお、これまでに全講座を修了した「水防技術伝え人」も講師として参加します。

水防技術基礎講座：第3クール（第4回講座）

□ 講座内容：【実技】縄の結び方、月の輪工、シート張り工、木流し工

□ 参加機関：北陸地方整備局管内の消防団員及び地方自治体職員、
国土交通省北陸地方整備局職員

□ 受講者数：新潟会場 約20名、高岡会場 約20名、上越会場 約20名

【高岡会場】

日時：令和2年10月14日（水）10:00～15:00

場所：小矢部川 土屋橋下流左岸堤防（土屋親水公園）

（富山県高岡市福岡町土屋地先（福岡防災ステーションより徒歩3分））

【上越会場】

日時：令和2年10月15日（木）10:00～15:00

場所：関川左岸 塩屋緊急資材倉庫（新潟県上越市三交地先）

【新潟会場】

日時：未定（台風14号接近のため延期）

場所：信濃川水門上流 信濃川右岸堤防天端

（新潟市中央区網川原（北陸地方整備局より徒歩約3分））

※ 会場の詳細については別添参照。実施内容は各会場と同じです。

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会場では検温・マスク着用をお願い致します。

また、風邪症状、発熱などの症状がある方は来場をお控えください。

同時資料配布記者クラブ

新潟県政記者クラブ
新潟県政記者クラブ
富山県政記者クラブ
石川県政記者クラブ

問い合わせ先：

国土交通省北陸地方整備局 河川部

水災害対策センター長 鈴木 忠彦

水災害対策専門官 河原 武志

（代表：025-280-8880 直通：025-370-6770）

■R2水防技術基礎講座(第4回) ※水防技術講習会と合同実施

新潟会場 新潟市中央区網川原地先(信濃川水門右岸高水敷)



■R2水防技術基礎講座(第4回) ※水防技術講習会と合同実施

上越会場 上越市三交地先(関川左岸3.2k 塩屋緊急資材倉庫)

※会場へは、国道8号関川大橋西詰より関川堤防へ進入下さい(下図参照)



■R2水防技術基礎講座(第4回) ※水防技術講習会と合同実施

高岡会場 高岡市福岡町土屋地先(福岡防災ステーション)



水防技術基礎講座<第3クール:令和元年~2年> 計画

※水防技術講習会と合同実施

【別添-1】

	令和元年<実績>												令和2年<計画>												摘要
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
第1回講座 (開講式, 座学, 実技講習)							○																		新潟会場(10/8) 高岡会場(10/11)
第2回講座 (実技講習)							⊖ ⇒ ○																		新潟会場(10/24 ⇒12/2) 上越会場(10/29 ⇒12/11) 高岡会場(10/30 ⇒12/10)
第3回講座 (実技講習)							○																		新潟会場(11/12) 上越会場(11/13) 高岡会場(11/14)
第4回講座 (実技講習)																			○						新潟会場(未定) 高岡会場(10/14) 上越会場(10/15)
第5回講座 (実技講習)																			○						新潟会場(10/27) 上越会場(10/28) 高岡会場(10/29)
第6回講座 (実技講習, 座学, 閉講式, 登録証授与)																			○						新潟会場(11/24) 高岡会場(11/26)

【講座概要】

第4回

10:00~10:10 開会
10:10~14:50 実技訓練 縄結び, 月の輪工, シート張工, 木流し工
14:50~15:00 閉会

第5回

10:00~10:10 開会
10:10~14:50 実技訓練 縄結び, 積み土のう工, シート張工, 木流し工
14:50~15:00 閉会

第6回

10:00~10:10 開会
10:10~14:50 実技訓練 縄結び, 積み土のう工, シート張工, 木流し工
14:30~15:30 座学
15:30~16:00 閉講式(登録証授与等)

※ 第4回, 第5回は新潟会場, 上越会場, 高岡会場に分かれて開催

第6回は新潟会場, 高岡会場にて開催

※ カリキュラムは各会場とも共通

【参考】第3クール(R01年度 第1～3回)の開催状況



講座
(第1回 富山会場)



縄の結び方実技
(第1回 新潟会場)



杭拵え実技
(第2回 上越会場)



水防工法「月の輪」実技
(第3回 上越会場)



水防工法「木流し」実技
(第1回 富山会場)



水防工法「釜段」実技
(第3回 新潟会場)

【参考】「水防技術伝え人」制度

○水害から地域を守るための治水対策と水防活動は車の両輪の関係にあり、近年多発する豪雨災害などから、水防活動の重要性は益々高まっている。

しかしながら、水防活動の経験者の減少や指導者の高齢化により、水防技術の伝承を確保してゆく必要が生じている。

○そこで、北陸地方整備局管内における水防技術の伝承・普及を行うことを目的とし、北陸地方整備局「水防技術伝え人」制度を平成28年11月に創設し、制度要領を制定。

以下の要件を満たす者を「水防技術伝え人」として登録し、今後の水防技術の伝承を担う指導者とする。

水防技術伝え人の要件

- (1) 北陸地方整備局が開催する水防技術基礎講座等により、**全てのカリキュラム(2年間で6講座)を受講した者**であること。
- (2) 水防技術基礎講座等の**全てのカリキュラムを受講できなかった者のうち、次回以降の同じ講座において座学を含み不足するカリキュラムを受講した者**であること。

※「水防技術基礎講座等」とは、北陸地方整備局主催の整備局職員を対象とした「水防技術基礎講座」及び自治体職員及び消防団を対象とした「水防技術講習会」を指し、これまで合同で開催。



水防技術者伝え人に発行する登録証

水防技術伝え人の役割 (対象: 整備局職員)

- (1) 水防技術基礎講座等の講師及び講師補助
- (2) 水防技術伝承・普及に関する会議の参加
- (3) 各地で開催される水防技術に関する講習会の講師及び講師補助